

第23回日本映画祭「ニッポン・コネクション」
2023年6月6日～11日
フランクフルト・アム・マイン
ドイツ

映画祭規約

第1条

ドイツ、フランクフルトにて開催される「ニッポン・コネクション」は、世界最大の日本映画のプラットフォームです。日本の映画・映像文化の発展と振興に寄与することを目的とした本映画祭は、ブロックバスター、ドラマ、アニメ作品、実験映画、ドキュメンタリーや短編映画など、革新的で多彩な日本映画を幅広く紹介しています。特に、才能のある革新的な若手監督や自主プロダクションによる作品にも重点を置いています。

第2条

当映画祭は、公益法人・非営利団体Nippon Connection e.V.(Schwedlerstr. 1-5, 60314 Frankfurt am Main, Germany)により企画、運営されています。第23回日本映画祭ニッポン・コネクションは、2023年6月6日～11日の期間、フランクフルトにおけるKünstlerhaus Mousonturm, NAXOS, DFF – Deutsches Filminstitut & Filmmuseum等にて開催されます。

第3条

当映画祭は、次の7部門で構成されています。ニッポン・シネマ、ニッポン・ヴィジョンズ、ニッポン・ドックス、ニッポン・アニメーション、ニッポン・レトロ、ニッポン・キッズ、ニッポン・カルチャー。上映作品は全て、当映画祭のプログラム選考委員会によって選出されます。映画祭で上映される作品の一部は、コンペティション出品作品として上映されます。

上映可能な作品は、短編・長編映画、ドキュメンタリー、実験映画、ミュージック・ビデオおよびテレビドラマです。

当映画祭で上映可能なフォーマットは、DCP、ブルーレイ及びQuickTimeです。英語又はドイツ語の字幕、または吹き替え付きの作品(上映素材)のみ、上映可能です。

応募締め切りは、2023年2月15日となります。応募は無料です。応募は、ホームページ上(NipponConnection.com)のエントリーフォームにて受け付けております。エントリーフォームの記入は、全てローマ字で(オリジナル・タイトル及び監督の名前は、漢字/カナ及びローマ字)ご記入することです。

当映画祭へのエントリーの時点で、エントリー作品の権利者がエントリーに了承していると見なされます。

選考期間は、遅くとも2023年4月23日までの予定です。

第4条

当映画祭には、下記の4つのコンペティション・賞があります。各賞の受賞対象作品は、当映画祭のプログラム委員会により選出されます。

コンペティションは、ニッポン・シネマ部門の「ニッポン・シネマ賞」、ニッポン・ヴィジョンズ部門の「ニッポン・ヴィジョンズ審査員賞」、及び「ニッポン・ヴィジョンズ観客賞」、ニッポン・ドックス部門の「ニッポン・ドックス賞」でおこなわれ、受賞条件は以下の通りです。

「ニッポン・シネマ賞」

「ニッポン・シネマ賞」の受賞者は、観客投票により決定され、フランクフルトのBankhaus Metzler (メツラー銀行)の後援により2000ユーロの賞金が授与されます。参加条件は以下の通りです。

- 1) 日本で製作されたこと、または、監督が日本人であること。
- 2) ドイツ・プレミア上映であること。
- 3) 60分以上の作品であること。
- 4) 2022年、または2023年に製作されたこと。

受賞者は、受賞作品の監督となります。

「ニッポン・シネマ賞」候補の全作品は、ニッポン・シネマ部門にて上映されます。

「ニッポン・ヴィジョンズ審査員賞」

「ニッポン・ヴィジョンズ審査員賞」は、当映画祭の企画運営委員会により抜擢された3名の国際審査員により授与されます。参加条件は、以下の通りです。

- 1) 日本で製作されたこと、または、監督が日本人であること。
- 2) ドイツ・プレミア上映であること。
- 3) 60分以上の作品であること。
- 4) 2022年、または2023年に製作されたこと。

受賞者は、受賞作品の監督となります。監督には、日本映像翻訳アカデミーより、監督の次の日本で製作され、主な使用言語が日本語である作品の英語字幕制作権が授与されます。

審査委員により、1つ、他の作品にスペシャル・メンション(特別表彰)が選出されることもあります。「ニッポン・ヴィジョンズ審査員賞」候補の全作品は、ニッポン・ヴィジョンズ部門にて上映されます。

「ニッポン・ヴィジョンズ観客賞」

「ニッポン・ヴィジョンズ観客賞」の受賞者は、観客投票により決定され、フランクフルトの日本文化普及センターの後援により、受賞作品の監督に対し1000ユーロの賞金が授与されます。参加条件は以下の通りです。

- 1) 日本で製作されたこと、または、監督が日本人であること。
- 2) ドイツ・プレミア上映であること。
- 3) 60分以上の作品であること。
- 4) 2022年、または2023年に製作されたこと。

受賞者は、受賞作品の監督となります。「ニッポン・ヴィジョンズ観客賞」候補の全作品は、ニッポン・ヴィジョンズ部門にて上映されます。

「ニッポン・ドックス賞」

「ニッポン・ドックス賞」の受賞者は、観客投票により決定され、受賞作品の監督に対し1000€の賞金が授与されます。参加条件は以下の通りです。

- 1) 日本で製作されたこと、または、監督が日本人であること。
- 2) ドイツ・プレミア上映であること。
- 3) 60分以上の作品であること。
- 4) 2022年、または2023年に製作されたこと。

受賞者は、受賞作品の監督となります。「ニッポン・ドックス賞」候補の全作品は、ニッポン・ドックス部門にて上映されます。

全ての賞は2023年6月11日に開催される授賞式にて発表されます。

第5条

各賞の応募条件を満たさない提出作品は、受付可能ではありますが、賞への参加対象にはなりません。当映画祭のプログラムや上映スケジュールは、映画祭企画運営委員会により決定され、映画祭企画運営委員会のみが各作品の参加部門の決定権を有します。作品の製作者として映画祭のプログラム、または、賞(コンペティション)への参加を請求することはできません。

第6条

上映素材(上映用のコピー・ディスクなど)の「ニッポン・コネクション」への輸送及び保険の費用は、別の協約がない限り、映画祭の主催者である非営利団体「ニッポン・コネクション」が負担いたします。上映素材が「ニッポン・コネクション」から発送される際にかかる費用は、次に上映される映画祭、または「ニッポン・コネクション」が負担いたします。上映素材が配給者や権利者に返送される場合、コピー・ディスクの保険については、当映画祭に届いた時点から返送のために輸送業者に渡されるまでの期間、非営利団体「ニッポン・コネクション」が保証いたします。

報道用資料・宣材(プレスキット、予告編、スチール写真等)のご送付は、映画祭上映が決定されてからお願いします。「ニッポン・コネクション」は広報・宣伝目的のため、作品の一部(3分以下)を通知なしに使用する権利を有します。

【注意】 EU圏外からお送りいただく場合は、スクリーナー、報道用資料等を含めた全ての素材に関して、税関申告欄には必ず、“For cultural purpose only. No commercial value. (文化目的として使用。商業的価値なし。)” と、明記する必要があります。さらに、15ドル以下の価値を表記した、プロフォーマ インボイス(proforma invoice、仮送り状)の同封が必要となります。素材は返却できかねますので、予めご了承下さい。

第7条

当映画祭へのエントリーの時点で、上記の規約を了承したと見なされます。

第8条

不確定要素が多いケースの場合、当映画祭のディレクターが判断する権利を有します。